

ひとりになって
見えてきたもの。

ホン・サンス 監督作品

逃げた女

『逃げた女』公開記念
ホン・サンス監督特集上映
HONG SANGSOO RETROSPECTIVE

12色のホン・サンス

●5/14(金)–5/27(木)

ヒューマントラストシネマ有楽町

●5/28(金)–6/10(木)

アップリンク吉祥寺

協力:ピタース・エンド、クレストインターナショナル

特集上映 作家主義ホン・サンス

6/12(土)よりユーロススペースほか

全国順次公開

配給:A PEOPLE CINEMA

(エーピーアルシネマ)



第70回 ベルリン国際映画祭 銀熊賞(監督賞)受賞

Starring KIM MINHEE, SEO YOUNGHWA, SONG SEONMI, KIM SAEBYUK, LEE EUNMI, KWON HAEHYO, SHIN SEOKHO, HA SEONGGUK

A JEONWONSA Film Co. production | written and directed by Hong Sangsoo | cinematography Kim Sunim | recording Seo Jihoon | Music: Hong Sangsoo | color correction Kim Jimin | technical manager Lee Jaehun | world sales PINECUT | © 2019 Jeonwonsa Film Co. All Rights Reserved

世界が注目する名匠ホン・サンス監督×主演キム・ミニ最新作



含みのある会話から、主人公の微細な心の変化を感じる。何気なさすぎる時間は余白を纏いこちら側に考える時間をくれる。エンドロールが流れた瞬間、その不思議な世界観にどっぷりと引き込まれていた事に気がきました。女性ならではの強さに共感し、同時に隠そうとしていた弱さにも対峙せざるを得ない時間。

吉岡里帆 (女優)

語り部であるはずの主人公のガミの人生が物語が進むにつれ段々とわからなくなって来る。再会した人々の人生がはっきりするにつれて、ラスト、ガミの観ている映画のシーンが『甘い生活』に重なった。観客は逃げられない。

小堺一機

女性たちは話し込む。話し込めば話し込むほど、映画も、監督も、背景に取り残される。なのに何か妙に鮮明になってくる。あれ、ホン・サンス、結晶してきた? どこへ向かっていくのかわからないけれど、この結晶化はとても気になる。

斎藤真理子 (翻訳者)

キム・ミニがまどう
“人が本来持っている謎”みたいなもの。それが立ちのぼるスリルに、何気なさを刻むズームに、高揚しっぱなしでした。2度出てくる窓を開ける行為がとりわけ印象的で、主人公の“謎”に触れられたような気がします。

岨手由貴子 (映画監督、脚本家)

山が見えた。鳥が泣いた。風が吹いた。息をするだけでお腹が空くの…リンゴの硬い皮を剥く音が、心の皮をも剥がしていく。裸の心で、また息を吸う。ああ、お腹すいた。わたしの逃げる場所は、あなたの逃げられなかった場所なのかもしれない。

満島真之介 (俳優)

まるで、久しぶりに友人に会った後のような感覚。この映画で交わされる会話を聞きながら、自分の人生の選択について考えさせられた。それぞれの事情、それぞれの恋情を語る女たちに魅了されっぱなしだった。

行定勲 (映画監督)

焼酎はワインに置き換えられた。口あたりは、確かに爽やかだ。でも、孤独で行き場のないキム・ミニのその姿はホン・サンスの描く世界そのもの。スクリーンは果なき航海を意味する海なのか。77分。短いけど深い。

古家正亨 (ラジオDJ/MC)

一見、何の変哲もない会話を撮っているだけに見えますが、実は女性が人生で直面する様々な問題にさりげなく鋭く切り込んでいます。女同士の会話に男性が介入することで男女間の権力構造が浮かび上がる、ヴァージニア・ウルフ的韓国映画です。

北村紗衣

(フェミニズム批評、武蔵大学准教授)

順不同・敬称略



遠い過去の出来事でも、それが強烈に純粋であったほど人はそれを忘れることなんて出来ない。今、髪をぱっきり切った女性は、意を決したように閉ざした自身と向かい合っていく。小さな窓は開かれ、ゆっくりと風がそこに流れ込んでくる。揺れるキム・ミニの演技は、自然の中に生きる小さな動物のようで、近年稀にみる美しさだった。

加瀬亮

女は現状に満足しない「欲どしい」生き物だ。ホン・サンスはズームの様に女の心の内を自然体で語らせる。一言も聞き逃さない。「自分で髪を切ったの。」そこにどんな意味が含まれてるのか…私も最近キム・ミニみたいに髪を切った…

大島葉子 (女優)



Story ガミ(キム・ミニ)は、5年間の結婚生活で一度も離れたことなかった夫の出張中に、ソウル郊外の3人の女友だちを訪ねる。行く先々で、「愛する人とは何があっても一緒にいるべき」という夫の言葉を執拗に繰り返すガミ。穏やかで親密な会話の中に隠された女たちの本心と、それをかき乱す男たちの出現を通して、ガミの中で少しずつ何かが変わり始めていく。

監督・脚本・編集・音楽:ホン・サンス 出演:キム・ミニ、ソ・ヨンファ、ソン・ソニム、キム・セビョク、イ・ユンミ、クワン・ヘヒョ、シン・ソクホ、ハ・ソングク 2020年/韓国/韓国語/77分/カラー/ビスタ/5.1ch 原題:도망친 여자 英題:The Woman Who Ran 字幕:根本理恵 配給:ミモザフィルムズ © 2019 Jeonwonsa Film Co. All Rights Reserved nigetaonna-movie.com

来場者抽選プレゼント

JINRO マッコリ

初日6/11(金)・12(土)

初日、2日目にご来場のお客様の中から抽選で、本場韓国仕込みの伝統のお酒マッコリを日本人向けにアレンジした「JINRO マッコリ」(数量限定)をプレゼント! ほのかな甘みとコク、酸味とのバランスを追求したスックリとした飲み口をお楽しみください。

実施劇場:ヒューマンラストシネマ有楽町、新宿シネマカリエ、アップリンク吉祥寺

※対象は20歳以上になります。未成年者の方は対象外とさせていただきます。

提供:真露株式会社 <https://www.jinro.co.jp/>

6.11(金)
ロードショー

有楽町イトシア・イトシアプラザ4F
ヒューマンラストシネマグループ
ヒューマンラストシネマ有楽町
03(6259)8608 ttcg.jp

JR新宿駅東南口GAP及びNOWAビルB1F
新宿
シネマカリエ
03(3352)5645 <http://quality.musashino-k.jp/>
全席指定/入替制

吉祥寺PARCO地下2階
UPLINK 吉祥寺
0422(66)5042 joji.uplink.co.jp/

特別鑑賞券
¥1,500(税込)発売中!
★劇場窓口にてお買い求めの方に特製ポストカードをプレゼント(数量限定)

6/11(金)【愛知】伏見ミリアン産 052-212-2437 【大阪】シネ・リーブル梅田 06-6440-5930 【京都】京都シネマ 075-353-4723 6/12(土)【富山】ほりり産/076-422-0821 6/18(金)【神戸】シネ・リーブル神戸 078-334-2126 6/25(金)【静岡】静岡シネ・ギャラリー/054-250-0283 6/26(土)【北海道】シアターキノ/011-231-9355 【長野】上田映劇/0268-22-0269 【愛媛】シネマルナティック/089-933-9240 7/3(土)【沖縄】桜坂劇場/098-860-9555 7/10(土)【神奈川】横浜シネマ・ジャック&ベティ/045-243-9800 【岐阜】岐阜CINEX/058-264-7151 8/21(土)【青森】シネマディクト/017-722-2068 ●順次公開 【北海道】シネマアイリス/0138-31-6761 【青森】フォーラム八戸/0178-71-1555 【岩手】盛岡ルミエール/019-625-7117 【宮城】フォーラム仙台/022-728-7866 【福島】フォーラム福島/024-533-1717 【山形】フォーラム山形/023-632-3220 【神奈川】川崎市アートセンター/044-955-0107 【栃木】宇都宮ヒカリ産/028-633-4445 シネマハーヴェスト/050-3196-9000 【群馬】シネマテークたかさき/027-325-1744 【新潟】シネ・ウインド/025-243-5530 【石川】シネモンド/076-220-5007 【福井】福井井口劇場/0776-22-1772 【岡山】シネマ・クレール/086-231-0019 【広島】サロシネマ/082-962-7772 シネマ尾道/0848-24-8222 【山口】山口情報芸術センター/083-901-2222 【福岡】KBCシネマ/092-751-4268 【佐賀】シアター・シエマ/0952-27-5116 THEATER ENYA/0955-53-8064 【大分】シネマ5/097-536-4512 別府ブルーロード劇場/0977-21-1192 【熊本】Denkikan/096-352-2121 【宮崎】宮崎キネマ館/0985-28-1162 【鹿児島】ガーデンズシネマ/099-222-8746 ほか ※その他地域の劇場情報は公式HPにて、上映時間等は直接劇場までお問い合わせください。